

Q1. 貴社の育成施策の対象となる属性として、当てはまるものをお選びください（全て）。

※ここでの「若手」とは「新卒入社3年以内の正社員」とします。

*（複数選択）

☐ 若手☐ 管理職☐ 中途採用者☐ 経営人材(執行役員以上相当職)☐ 定年延長者・再雇用者☐ 非正規社員☐ 内定者☐ 女性役員・管理職☐ 外国人従業員☐ 外国人役員・管理職☐ インターン生☐ DX人材☐ その他

Q2. 貴社で実施している人材育成施策として、当てはまるものをお選びください（全て）。

*（複数選択）

☐ OJT☐ Off-JT☐ 階層別研修☐ 選抜研修☐ 部門別研修☐ スキル別研修☐ DX研修☐ eラーニング☐ 異業種交流☐ 越境学習☐ ジョブ・ローテーション制度☐ 目標管理制度☐ ケーススタディ☐ メンター制度☐ キャリアカウンセリング☐ コーチング☐ その他

Q3. 貴社の若手社員は成長していると感じていますか（一つ）。

*

☐ 成長している

☐ やや成長している

☐ あまり成長していない

☐ 成長していない

☐ わからない

Q4. 若手社員に最も身に付けてほしい能力について、当てはまるものをお選びください（一つ）。

*

☐ コミュニケーションなどの対人関係能力

☐ 一人で業務を遂行する力

☐ リーダーシップ

☐ 問題解決能力

☐ 目標設定能力

☐ 協調性

☐ 主体性

☐ 責任感

☐ ITスキル

☐ 語学スキル

☐ その他

Q5. Q4のように回答した理由を自由にご記入ください。

0文字

Q6. 貴社の管理職は成長していると感じていますか（一つ）。

*

☐ 成長している

☐ やや成長している

☐ あまり成長していない

☐ 成長していない

☐ わからない

Q7. 管理職に最も身に付けてほしい能力について、当てはまるものをお選びください（一つ）。

*

☐ 戦略策定能力

☐ 危機対応力

☐ 問題解決能力

☐ マーケティング力

☐ コミュニケーションなどの対人関係能力

☐ ビッグデータなどの情報分析能力

☐ 語学力

☐ 部下の育成スキル

☐ 目標設定スキル

☐ 意思決定スキル

☐ 業務の進捗管理スキル

☐ 経営人材としてのマインドセット

☐ 会計・税務知識

☐ その他

Q8. Q7のように回答した理由を自由にご記入ください。

0文字

Q9. 貴社は管理職が持つ「部下の育成スキル」を把握していますか（一つ）。

*

☐ 把握している

☐ ある程度把握している

☐ 把握する手段を検討している

☐ 把握していない

☐ わからない

Q10. Q9で「把握している」「ある程度把握している」と回答した方にお聞きます。管理職が持つ「部下の育成スキル」をどのように把握していますか（全て）。

*（複数選択）

☐ KPIなどの目標として設定している

☐ チームとしての目標達成率から算出している

☐ 離職率・定着率から算出している

☐ 面談時に部下から意見を聴いている

☐ アセスメントセンターを活用している

☐ 人事評価項目に含めている

☐ 360度評価の項目に含めている

☐ 自己評価項目に含めている

☐ エンゲージメントサーベイの調査項目に含めている

☐ その他

Q11.

Q9で「把握している」「ある程度把握している」と回答した方にお聞きます。把握した「部下の育成スキル」のデータを、どのように活用していますか（全て）。

*（複数選択）

☐ 管理職へのフィードバック

☐ 管理職の次の目標設定

☐ チームや部門の改善

☐ 組織全体の人材育成施策

☐ 管理職研修

☐ 人材配置

☐ 管理職の評価・報酬に反映

☐ その他

☐ 活用していない

Q12. 貴社では上司と部下の1on1ミーティングを制度として取り入れていますか（一つ）。

*

☐ 取り入れている

☐ 一部取り入れている

☐ 取り入れていないが、今後行う予定

☐ 検討中

☐ 現在行っておらず、今後行う予定もない

☐ わからない

Q13. Q12で「取り入れている」「一部取り入れている」と回答した方にお聞きます。
1on1ミーティングをどのくらいの頻度で行っていますか（一つ）。

*

☐ 毎日

☐ 1週間に1回

☐ 1週間に数回

☐ 2週間に1回

☐ 1か月に1回

☐ 3か月に1回

☐ 6か月に1回

☐ 1年に1回

☐ 各管理職に任せている

☐ 不定期

☐ その他

Q14. Q12で、「取り入れている」「一部取り入れている」と回答した方にお聞きます。
1on1ミーティングでは、どのようなテーマが話し合われていますか（全て）。

*（複数選択）

☐ 業務上の課題や進捗状況

☐ 会社・部門の戦略・方針

☐ 目標設定や評価

☐ 将来のキャリア

☐ メンバーの心身の健康状態

☐ メンバーの能力開発・育成

☐ プライベート

☐ その他

Q15. Q12で「取り入れている」「一部取り入れている」と回答した方にお聞きます。
1on1ミーティングは若手の成長に寄与していると実感していますか（一つ）。

*

☐ 寄与している

☐ どちらかといえば寄与している

☐ どちらかといえば寄与していない

☐ 寄与していない

☐ わからない

Q16. Q15のように回答した理由を自由にご記入ください。

0文字

Q17. Q12で「取り入れている」「一部取り入れている」と回答した方にお聞きます。
1on1で成果を出すために、どのような点に工夫しているか、自由にご記入ください。

0文字

Q18. 貴社のキャリア開発支援の対象となる属性をお選びください（全て）。

*（複数選択）

☐ 若手社員

☐ 中堅社員

☐ 管理職

☐ シニア人材

☐ 非正規社員

☐ 外国人従業員

☐ その他

☐ キャリア開発支援を実施していない

Q19. キャリア開発支援のためにを行っている取り組みについて、当てはまるものをお選びください（全て）。

*（複数選択）

☐ キャリア面談

☐ キャリアドック

☐ キャリア研修

☐ キャリアパスの提示

☐ 副業・兼業の解禁

☐ 社内公募や社内FA制度

☐ その他

Q20. 貴社のAI活用の現状について、当てはまるものをお選びください（一つ）。

*

☐ 新たな価値を創造できている

☐ 業務の効率化につながっている

☐ まだ効率化までには至っていないが、業務で活用している

☐ 業務活用に向けたトライアルを行っている

☐ 活用が進んでいない

☐ その他

☐ わからない

Q21.

貴社がAI人材育成のためにに行っている取り組みについて、当てはまるものをお選びください（全て）。

※「AI人材」とは、人工知能やディープラーニング（深層学習）、ビッグデータ、プラットフォーム、ブロックチェーン、フィンテック、データサイエンスといったAIと情報技術関連の知識とスキルを有する人材を指します。

*（複数選択）

☐	全従業員向けの教育・研修
☐	選抜者向けの教育・研修
☐	AIに関するセミナーの実施
☐	AIに関するeラーニングの導入
☐	資格取得支援
☐	外部研修や書籍購入時の補助
☐	プロジェクトチームの組成
☐	勉強会／ナレッジシェアリングの実施
☐	業務への生成AI活用例の広報
☐	AI活用を経営戦略に組み込んでいる
☐	AI活用のポリシーやガイドラインを制定している
☐	その他
☐	行っていない